

# FUJIFILM

---

取扱説明書

サーマルフォトプリンタ

**ASK-300**

**プリンタドライバ**



Ver. 2.00 (マット／高画質モード対応版)  
以降

**第2版**

Ref.No. 012DC2071B

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、それぞれ米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。  
Adobe、Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。  
その他記載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

---

1. 使用環境.....	4
2. プリンタドライバと ICC プロファイルの ダウンロードおよび解凍 .....	5
3. インストール .....	6
3.1 Windows XP .....	6
3.1.1 USB ポートのインストール.....	6
3.1.2 ドライバのインストール.....	6
3.2 Windows Vista.....	7
3.2.1 USB ポートのインストール.....	7
3.2.2 ドライバのインストール.....	8
3.3 Windows 7 .....	9
3.3.1 ドライバのインストール.....	9
3.3.2 USB ポートのインストール.....	11
4. ICC プロファイルの使用方法 .....	12
5. アンインストール .....	15
6. 機能説明.....	17
6.1 用紙設定ダイアログ .....	17
6.2 オプション設定ダイアログ .....	18
6.3 色調整 .....	19
6.3.1 色調整ダイアログ .....	20
6.3.2 詳細設定ダイアログ.....	21
6.4 エラー表示.....	22
7. 注意事項、その他 .....	24
7.1 注意事項.....	24
7.2 お客様の目的に合った使用法 .....	26
7.2.1 プリント画の色調整をしたい場合 .....	26
7.2.2 低階調部のグレーバランスを調整したい場合 .....	27
7.3 禁止事項について .....	27
7.4 免責について.....	27

# 1. 使用環境

---

コンピュータ : Pentium 以降の CPU を搭載したコンピュータ  
主記憶メモリ : 512Mbyte 以上  
ハードディスク : 空き容量 512Mbyte 以上  
USB ケーブル : 2 m 以下のケーブル推奨  
対応 OS : Windows XP、Windows Vista、Windows 7 (32bit 版および 64bit 版)

\* 使用のコンピュータのオペレーティングシステムに合ったプリンタドライバを使用してください。特に、Windows Vista および Windows 7 の場合は 32bit 版か 64bit 版かをご確認ください。

なお、オペレーティングシステムが 32bit 版か 64bit 版かを調べる方法は以下のとおりです。

- 1) [スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「システムメンテナンス」→「システム」の順にクリックします。
- 2) 「システム」の下にシステムの種類が表示されます。

ドライバフォルダ	対応オペレーティングシステム
ASK300_WinXP_Ver200	Microsoft® Windows® XP
ASK300_WinVista7_Ver200	Windows Vista® (32bit) Windows® 7 (32bit)
ASK300_WinVista7_x64_Ver200	Windows Vista® (64bit) Windows® 7 (64bit)

\* ASK-300 は USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。

USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、ASK-300 は USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。

ASK-300 を USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。

\* Windows 7 使用時は、プリンタドライバをインストールしてからプリンタを接続してください。

\* マット/高画質 (ウルトラファイン) モードは、そのモードに対応した新バージョンのファームウェアを持つプリンターでのみ利用できます。

## 2. プリンタドライバと ICC プロファイルのダウンロード および解凍

---

- 1) ドライバおよびプロファイルの入手方法はプリンタの販売店にお問い合わせください。
- 2) ファイルは圧縮されています。ダブルクリックして任意のフォルダに解凍してください。

## 3. インストール

<注意> 旧バージョンのプリンタドライバが既にインストールされている場合は、それをアンインストールした後、新規にプリンタドライバのインストールを行ってください。

### 3.1 Windows XP

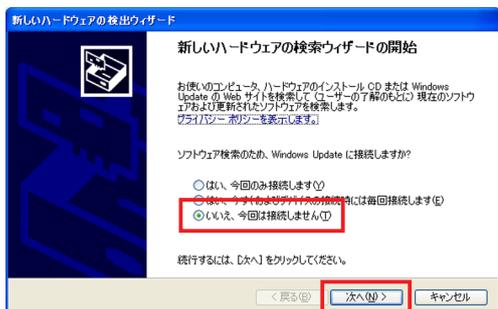
#### 3.1.1 USB ポートのインストール

USB ポートのインストールを行います。

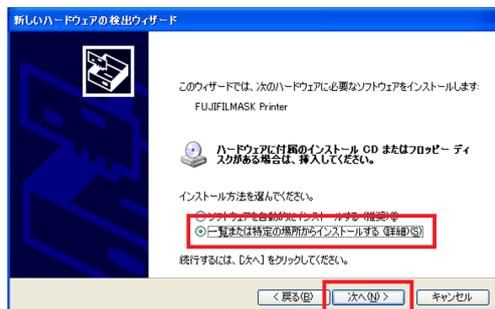
- 1) Microsoft® Windows® XP operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) インストールを開始する前に、USB ケーブルをプリンタに接続しておきます。
- 4) プリンタの電源を入れます。
- 5) USB 印刷サポートが自動でインストールされます。
- 6) 新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されます。(図 1)

#### 3.1.2 ドライバのインストール

- 1) 新しいハードウェアの検出ウィザードから、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」ボタンを押します。(図 1)
- 2) 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」ボタンを押します。(図 2)



<図 1>

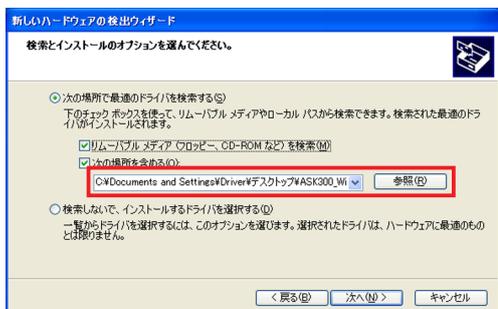


<図 2>

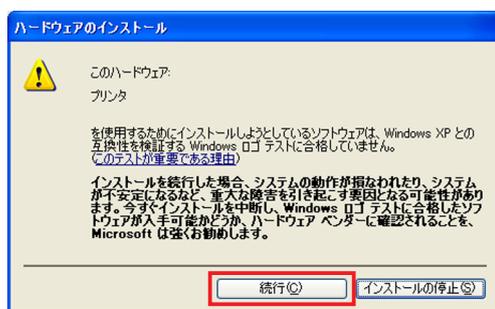
- 3) 「次の場所を含める」を選択し、ダウンロードして解凍した Windows XP 用プリンタドライバのフォルダを指定して、「次へ」ボタンを押します。(図 3)

\* [参照] ボタンを押してフォルダを参照する場合、「ASK-300N0」というファイルを開きます。

- 4) [続行] ボタンを押します。(図 4)



<図 3>



<図 4>

- 5) [完了] ボタンを押します。(図 5)



<図 5 >

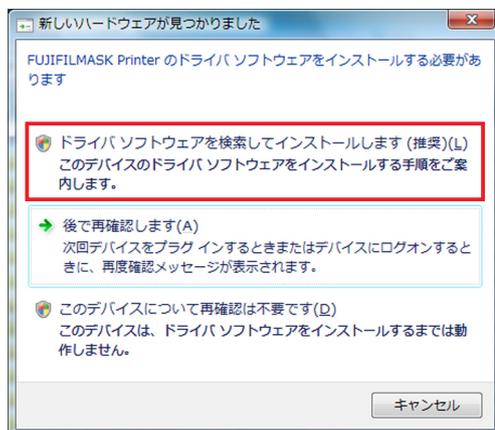
- 6) プリンタのプロパティから「印刷設定」でプリンタにセットしている用紙サイズを選択した後、「テストページの印刷」を行い、プリンタ設定が正常か確認してください。

## 3.2 Windows Vista

### 3.2.1 USB ポートのインストール

USB ポートのインストールを行います。

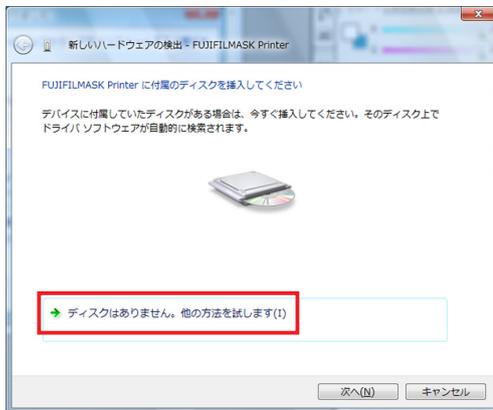
- 1) Windows Vista® operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) インストールを開始する前に、USB ケーブルをプリンタに接続しておきます。
- 4) プリンタの電源を入れます。
- 5) USB 印刷サポートが自動でインストールされます。
- 6) 新しいハードウェアの検出ウィザードから、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」を選択します。(図 6)



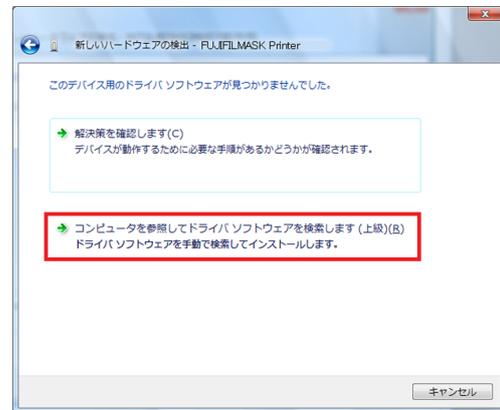
<図 6 >

## 3.2.2 ドライバのインストール

- 1) ユーザーアカウント制御ダイアログから、[続行] ボタンを押します。
- 2) 「ディスクはありません。他の方法を試します。」を選択します。(図 7)
- 3) 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します。」を選択します。(図 8)

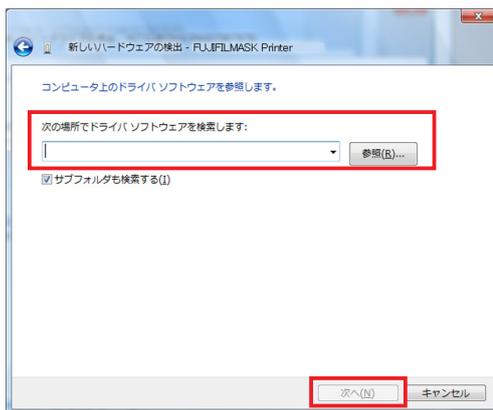


<図 7>

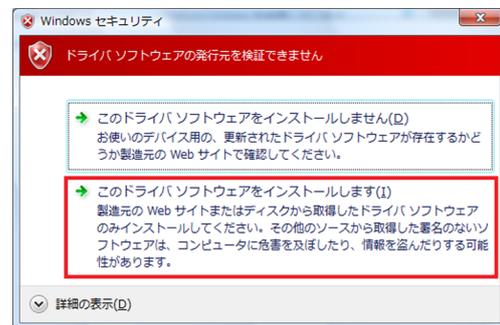


<図 8>

- 4) [参照] をクリックして「フォルダの参照」ダイアログを表示し、ダウンロードして解凍した Windows Vista/Windows 7 用プリンタドライバのフォルダを指定して「ASK-300N0」というファイルを開きます。図 9 の画面に戻ったら [次へ] ボタンを押します。(図 9)
- 5) 「このドライバソフトウェアをインストールします。」を選択します。(図 10)



<図 9>



<図 10>

- 6) [閉じる] ボタンを押します。(図 11)



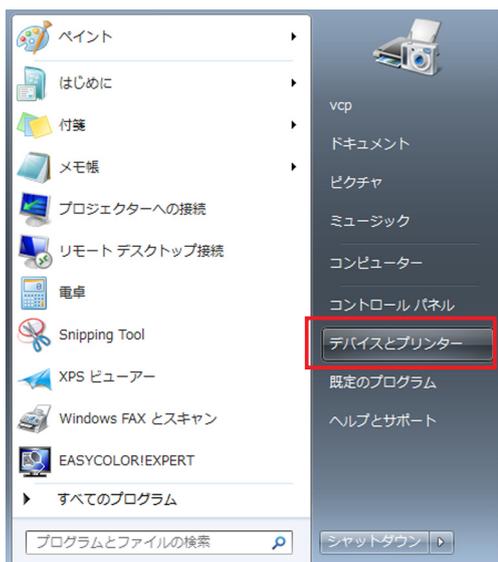
<図 11>

## 3.3 Windows 7

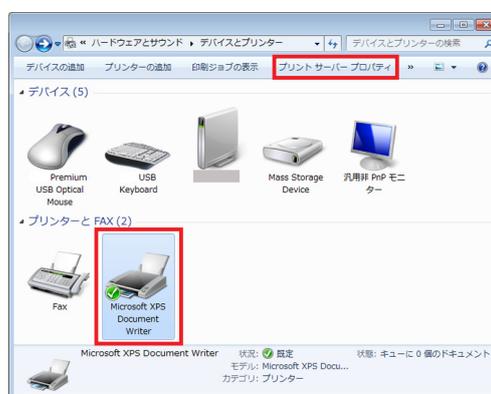
### 3.3.1 ドライバのインストール

<注意> Windows 7でのドライバのインストールは、必ずプリンタをPCに接続する前に行ってください。

- 1) Windows® 7 operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) スタートボタンを押して、メニューより「デバイスとプリンタ」を選択します。(図 12)
- 4) 「デバイスとプリンタ」のウインドウで、「プリンタと FAX」の欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。(図 13)

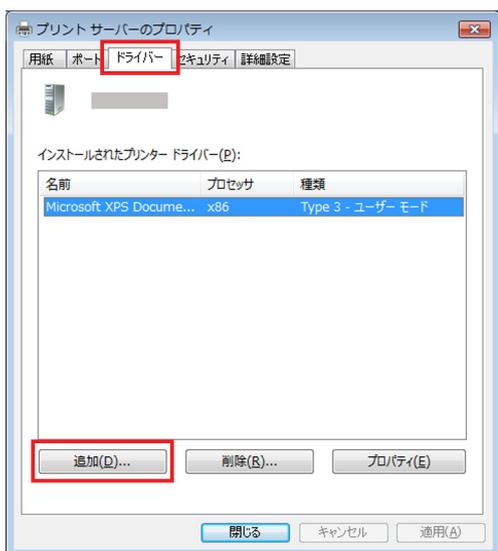


<図 12>

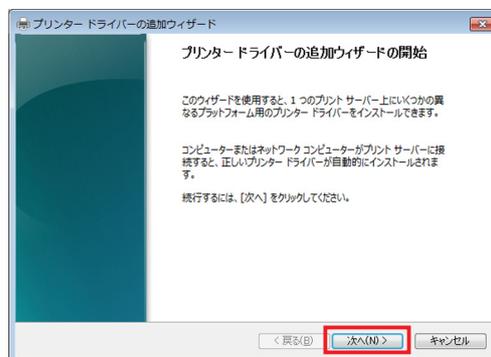


<図 13>

- 5) 「プリントサーバーのプロパティ」で「ドライバ」タブを開き、[追加] ボタンをクリックします。(図 14)
- 6) 「プリンタドライバの追加ウィザードの開始」の [次へ] ボタンをクリックします。(図 15)

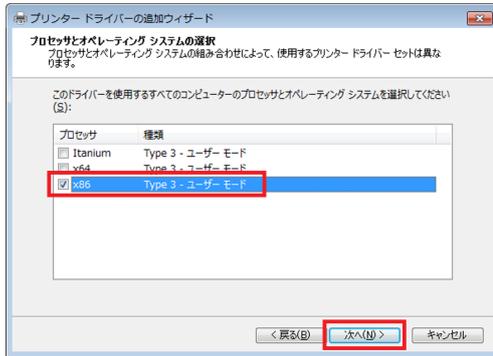


<図 14>

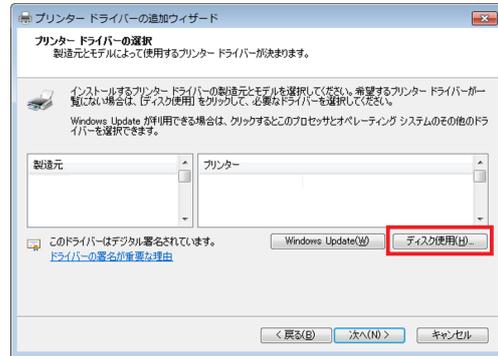


<図 15>

- 7) 32bit 版の場合は「x86」のチェックボックスに、64bit 版の場合は「x64」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックします。(図 16)
- 8) [ディスク使用] ボタンを押して、ダウンロードして解凍した Windows Vista/Windows 7 用プリンタドライバのフォルダを指定し「ASK-300N0」というファイルを開きます。(図 17)

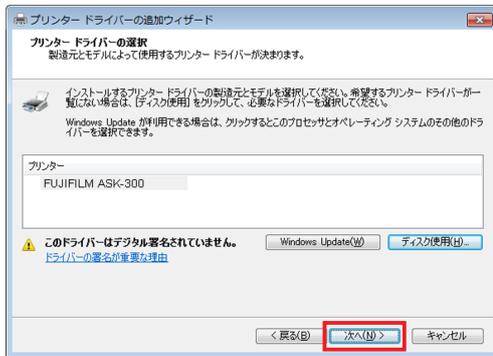


<図 16 >

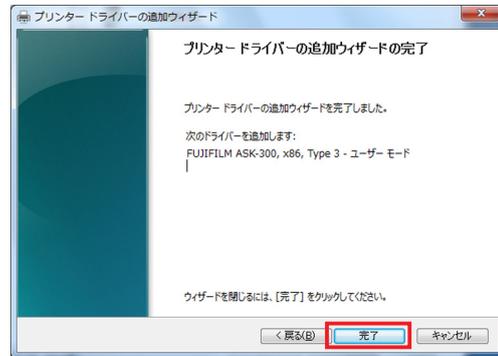


<図 17 >

- 9) [次へ] ボタンをクリックします。(図 18)
- 10) [完了] ボタンをクリックします。(図 19)

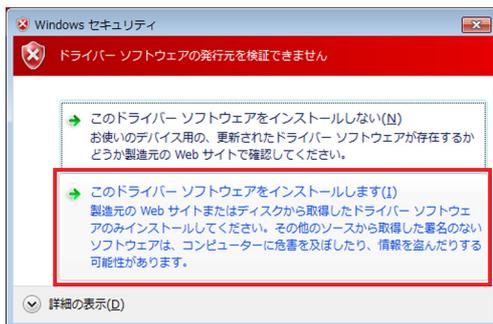


<図 18 >



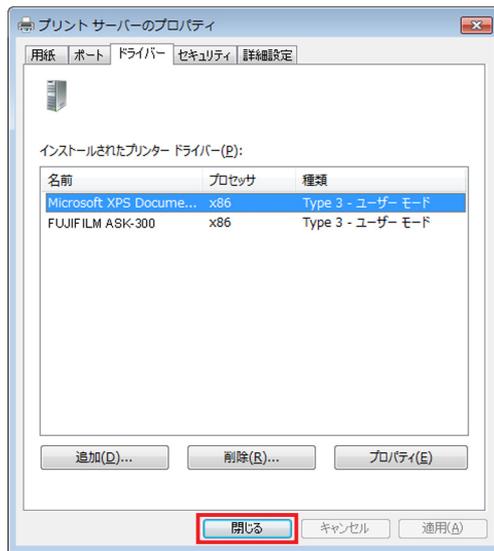
<図 19 >

- 11) 「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択します。(図 20)
- ドライバのインストールが完了すると「プリンタドライバの追加ウィザード」(図 19) の表示が自動で消えますので、それまでお待ちください。



<図 20 >

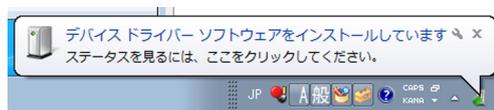
- 12) 「プリントサーバーのプロパティ」にインストールしたプリンタドライバが表示されます。  
[閉じる] ボタンをクリックします。(図 21)



<図 21 >

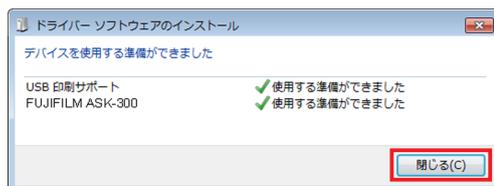
### 3.3.2 USB ポートのインストール

- 1) プリンタの電源を入れて、USB ケーブルでプリンタを PC に接続します。  
2) デバイスドライバソフトウェアが自動でインストールされます。ステータスを確認するには、  
図の表示をクリックします。(図 22)



<図 22 >

- 3) [閉じる] ボタンをクリックします。(図 23)



<図 23 >

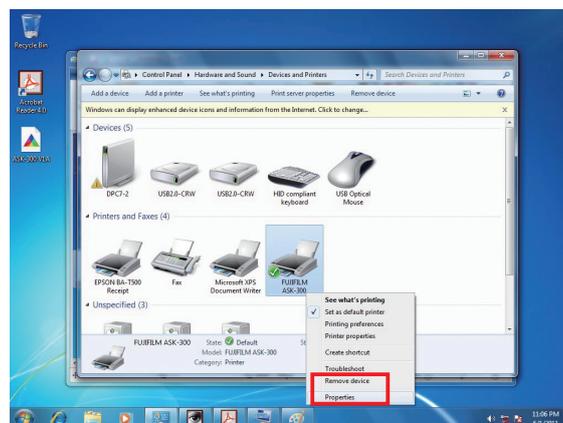
## 4. ICC プロファイルの使用方法

- <注意>
- ICC プロファイルは、プリンタドライバのインストール後にインストールを行ってください。
  - 画面は Windows 7 をもとにしていますが、他の OS の場合も同様の手順で設定してください。

- 1) ICC プロファイルをインストールします。(図 24)
  - エクスプローラ等にてダウンロードした ICC プロファイルを選択し右クリックします。
  - 「プロファイルのインストール」を選択し、ICC プロファイルをインストールします。
- 2) 「スタート」メニューから「プリンタと FAX」を選択し開きます。
- 3) ICC プロファイルを適用させたいプリンタを選択し、右クリックにてメニューを開き、「プリンターのプロパティ」を選択します。(図 25)

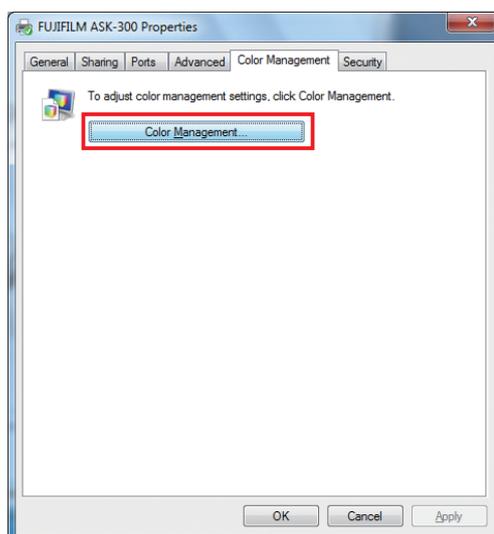


<図 24 >

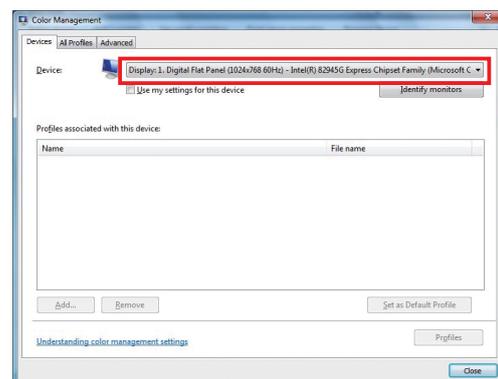


<図 25 >

- 4) 「色の管理」タグを選択し、[色の管理 (M)] ボタンをクリックします。(図 26)
- 5) 「デバイス」で「FUJIFILM ASK-300」を選択します。(図 27)

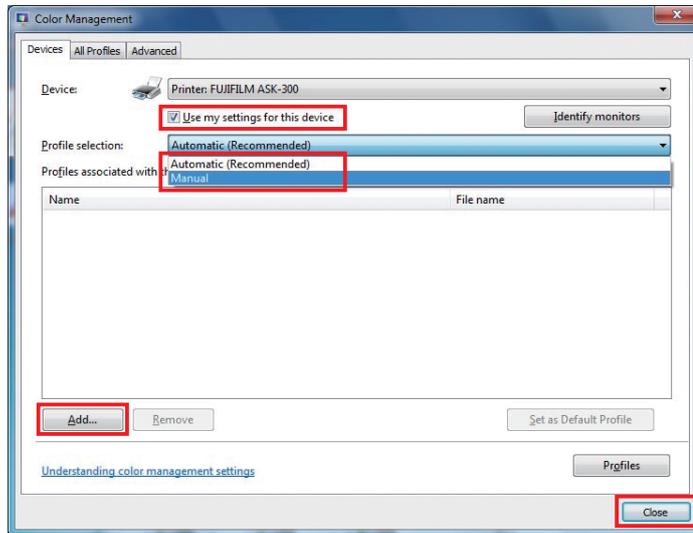


<図 26 >



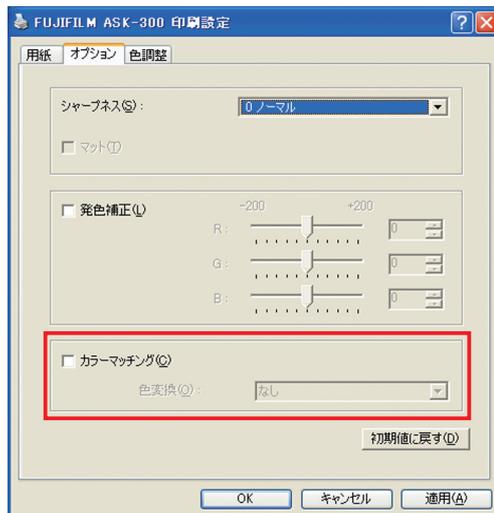
<図 27 >

- 6) 「このデバイスに自分の設定を使用する」にチェックを入れます。(図 28)
- 7) プロファイルの選択を「手動」に変更します。(重要) (図 28)
- 8) [追加] ボタンをクリックし、先ほどインストールしたプロファイルを選択します。(図 28)
- 9) [閉じる] ボタンをクリックし終了します。(図 28)



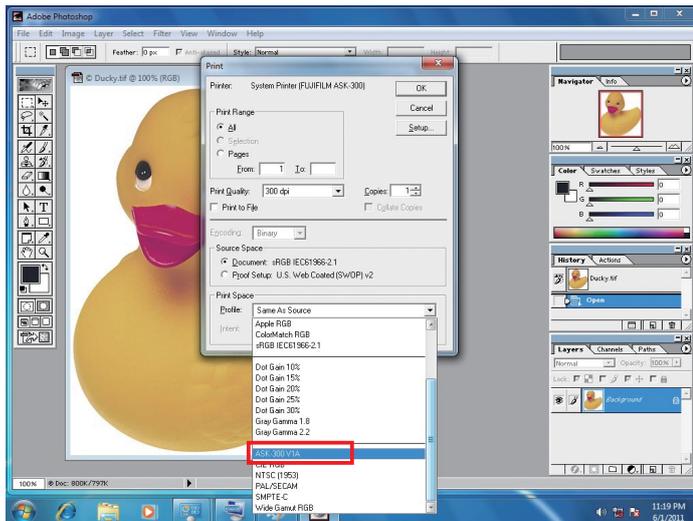
<図 28 >

<注意> プリンタドライバ内の印刷設定にある「オプション」の項目に「カラーマッチング」という項目があり、初期設定でチェックが入っています。チェックを外すと ICC プロファイルが機能しなくなります。(図 29)



<図 29 >

また、上記設定により OS に搭載されている Windows ペイントや Windows Picture and FAX Viewer などのプリントで自動的に ICC プロファイルが機能しますが、Adobe Photoshop など一部のアプリケーションでは、プリント時に ICC プロファイルを指定する必要があります。(図 30)



<図 30 >

## 5. アンインストール

---

プリンタドライバをアンインストールするには、以下の手順に従って操作してください。  
アンインストールを行う場合は、アプリケーションからプリンタドライバを使用していないこと、  
または印刷ジョブがスプーラ内に残っていないことを確認してください。

Windows Vista、または Windows 7 の場合は、プリンタが通常使うプリンタに設定されていないことを確認してください。

また、Windows Vista、または Windows 7 の場合、アンインストール後に再度プリンタドライバをインストールするときは、インストールの完了後に再度コンピュータを再起動してください。

### Windows XP の場合

- 1) プリンタドライバのフォルダより、Rem300.exe を起動します。
- 2) リストボックスに「FUJIFILM ASK-300」が表示されていることを確認し、[アンインストール] ボタンを押します。
- 3) アンインストールが完了すると、「アンインストールが終了しました。今すぐに再起動しますか?」と表示されます。  
コンピュータの再起動を行います。  
すぐに再起動を行う場合は、「はい」を押します。後で再起動を行う場合は、「いいえ」を押します。

### Windows Vista の場合

- 1) 「スタート」ボタンをクリックし、メニューより「コントロールパネル」を選択します。
- 2) 「プリンタ」を選択します。
- 3) 「プリンタ」フォルダで、プリンタのアイコンを選択して右クリックし、メニューから「削除」を選択します。
- 4) 「プリンタ」の削除確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 5) 「プリンタ」フォルダ内で右クリックし、「管理者として実行」を開いて「サーバーのプロパティ」を選択します。
- 6) 「プリントサーバーのプロパティ」ダイアログで「ドライバ」タブを開き、削除するドライバを選択して [削除] ボタンをクリックします。
- 7) 「ドライバとパッケージの削除」ダイアログで「ドライバとドライバパッケージを削除する」を選択し、[OK] ボタンを押します。
- 8) 「プリントサーバープロパティ」の確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 9) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージ情報が収集されました」が表示されたら、[削除] ボタンをクリックします。
- 10) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージは削除されました」が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
- 11) コンピュータを再起動します。

### Windows 7 の場合

- 1) スタートボタンを押して、メニューより「デバイスとプリンタ」を選択します。
- 2) アンインストールするプリンタのアイコンを右クリックして、「デバイスの削除」を選択します。
- 3) 「デバイスの削除」の確認ダイアログで、[はい] ボタンをクリックします。
- 4) プリンタと FAX の欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。

- 5) 「プリントサーバーのプロパティ」でドライバのタブを開き、[ドライバ設定の変更] ボタンをクリックします。
- 6) 左下に [ドライバ設定の変更] ボタンのない、同様の画面が表示されます。削除するプリンタドライバを選択して、[削除] ボタンをクリックします。
- 7) 「ドライバとパッケージの削除」ダイアログで「ドライバとパッケージを削除する」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- 8) 「プリントサーバープロパティ」の確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 9) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージ情報が収集されました」が表示されたら、[削除] ボタンをクリックします。
- 10) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージは削除されました」が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
- 11) コンピュータを再起動します。

## 6. 機能説明

プリンタドライバの用紙設定・オプション設定・色調整の方法と、エラー表示について説明します。

プリンタドライバの設定は、デフォルト値を保存しておくことができます。

プリント作業を行う前にオペレーティングシステムのハードウェア設定（「プリンタとFAX」）からASK-300のプロパティを開き、各設定を行い [適用] → [OK] ボタンを押してダイアログを閉じてください。

### 6.1 用紙設定ダイアログ



<図 31 用紙設定ダイアログ (Windows XP) >

#### 1) 用紙サイズ

用紙のサイズを選択します。

用紙サイズ別プリント画素数を表に示します。

用紙サイズ	プリント画素数 (dots)
L判 (127 × 89mm)	1568 × 1076
KG判 (152 × 102mm)	1864 × 1228
2L判 (127 × 178mm)	1568 × 2128
A5判 (152 × 203mm)	1864 × 2422
A5ワイド判 (152 × 229mm)	1864 × 2730
KG判×2 (152 × 102mm × 2) *1	1864 × 1228 × 2

\*1 KG判×2 (152 × 102mm × 2) 設定時は、A5判または A5ワイド判のメディアを使用してください。

用紙サイズの設定により、プリント画素数は異なります。

#### 2) プリント画素数

各用紙サイズにプリントするための画素数を表示します。

#### 3) プリントサイズ

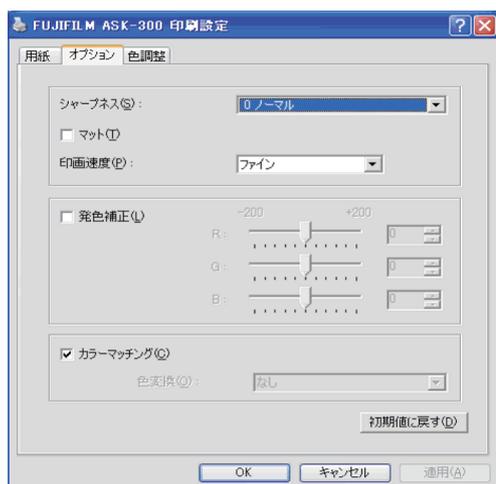
プリントサイズを表示します。

#### 4) 用紙の向き

用紙の向きを設定します。

- 5) 部数  
設定値の数だけ同じ画像をプリントします。(設定範囲 1 - 450)  
\* 通常複数ページプリントするときは例のようになります。  
(例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果 : 1p 1p 2p 2p 3p 3p  
\* アプリケーションによっては、上記のように転送しない場合があります。  
(例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果 : 1p 2p 3p 1p 2p 3p になるように、アプリケーションが一部ずつ 2 回出力する。
- 6) 拡大 / 縮小率  
拡大縮小の値を設定します。(設定範囲 25-400%)
- 7) 残量  
接続されているプリンタのインクリボン残量をバーで表示します。  
プリンタが接続されていない場合やプリンタからの情報が読み込めない場合は、グレーアウト表示となります。
- 8) バージョン情報ボタン  
プリンタドライバのバージョン情報を表示します。

## 6.2 オプション設定ダイアログ



<図 32 オプション設定ダイアログ (Windows XP) >

- 1) シャープネス  
なし / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3  
輪郭補正の強さを変更できます。  
なし : 輪郭補正を行わない  
-3 ~ 3 : 値が小さいと輪郭がやわらかくなります。  
値が大きくと輪郭がシャープになります。
- 2) マット  
マット仕上げを設定できます。
- 3) 印画速度  
印画速度を設定します。  
ファイン : 標準の速度で印画します。(標準画質モード)  
ウルトラファイン : 標準の速度より遅い速度で印画します。(高画質モード)  
\* マット選択時は、印画速度の設定にかかわらず、ウルトラファインの速度で印画します。

#### 4) 発色補正

薄い色の色みを変更できます。

R : -200 ~ +200

値を小さくすると、赤みが弱くなります。

値を大きくすると、赤みが強くなります。

G : -200 ~ +200

値を小さくすると、緑みが弱くなります。

値を大きくすると、緑みが強くなります。

B : -200 ~ +200

値を小さくすると、青みが弱くなります。

値を大きくすると、青みが強くなります。

#### 5) カラーマッチング

色の管理タブで設定されている ICC プロファイルにより、カラーマッチング処理を行います。

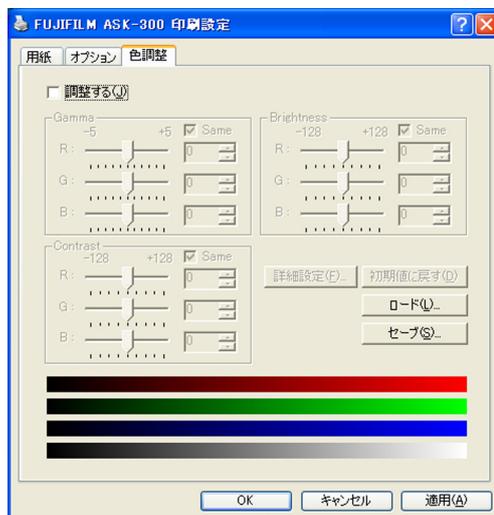
色の管理タブで ICC プロファイルが設定されていない場合は、カラーマッチング処理が行われませんので、カラーマッチングを OFF に設定してください。

#### 6) 初期値に戻す

オプションダイアログ中の全ての調整値を初期値に戻します。

## 6.3 色調整

色調整値は「セーブ」および「ロード」することができます。この機能を使用すると、他のコンピュータでも設定値を利用できます。設定値は「\*\*\*\*\*.cpd」というファイル名（\*\*\*\*\* は任意に設定可能）で保存されます。（デフォルトの保存先パスは「C:\WINDOWS\system32\spool\drivers\color」です。）



<図 33 色調整ダイアログ (Windows XP) >

### 6.3.1 色調整ダイアログ

1) 調整する

色調整を行う場合、チェックしてください。

2) Gamma

画像の中間調部の濃度を調整します。調整値 (-5 ~ +5)

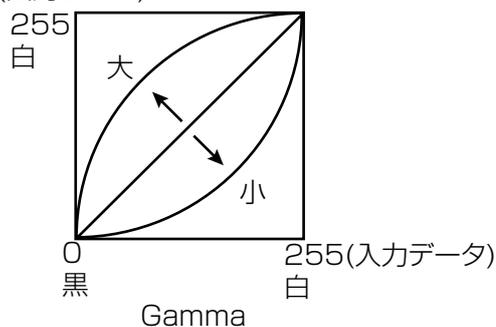
Gamma の値が小さいほど、中間調部が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



3) Brightness

画像のブライトネスを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

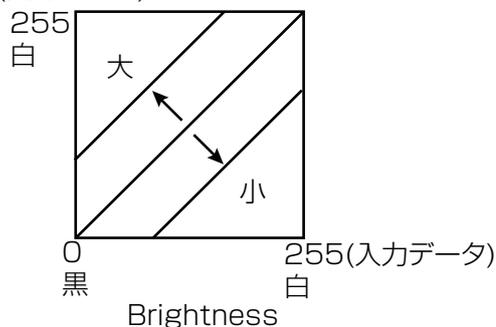
Brightness の値が小さいほど、画像全体が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



4) Contrast

画像のコントラストを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

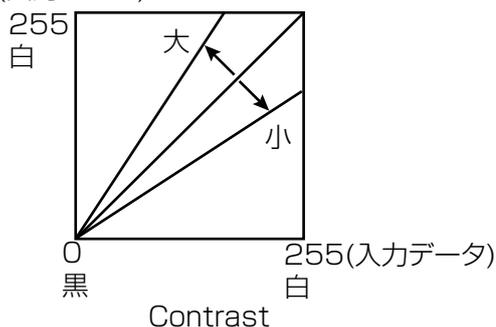
Contrast の値が大きいほど、画像のコントラストが強くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

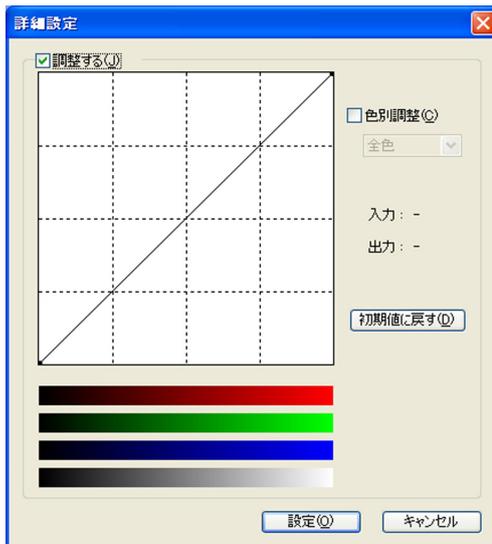
OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



- 5) 詳細設定  
トーンカーブで、より細かい色調整を行います。
- 6) 初期値に戻す  
色調整ダイアログの全ての調整値を0に戻します。
- 7) ロード  
色調整設定値ファイルを読み込みます。
- 8) セーブ  
色調整設定値を保存します。

### 6.3.2 詳細設定ダイアログ



<図 34 詳細設定ダイアログ (Windows XP) >

- 1) 調整する  
色調整を行う場合、チェックしてください。
- 2) 色別調整  
ON：RGB 各色を個別に調整します。  
OFF：RGB 各色を同様に調整します。
- 3) 調整色選択  
色別調整時、調整色を選択します。
- 4) 入出力値表示  
調整ポイントの入力（調整前階調値）、出力（調整後階調値）を表示します。
- 5) 初期値に戻す  
全てのトーンカーブを (0,0) - (255,255) のリニアな直線に戻します。

## 6.4 エラー表示

No.	エラー表示	表示ボタン	処理内容
1	プリンタが接続されていません。	OK	OK ボタンをクリックし、プリンタを接続（プリンタの電源投入／I/F ケーブル接続）すると、印刷処理を再開します。
2	プリンタからのレスポンスがありません。 プリンタの電源を入れ直してください。	OK	OK ボタンをクリックするとダイアログが消え、プリントジョブが削除されます。プリンタの電源を入れ直した後、再度印刷処理を実行してください。
3	プリンタにエラーが起きました。 (XXXXXX) プリンタの電源を入れ直してください。	キャンセル	エラーを解除するとダイアログが消え、自動的に印刷処理を再開します。キャンセルボタンをクリックすると、印刷処理を中止します。プリンタ内の全てのジョブをキャンセルし、印刷処理を中止します。 ※ (XXXXXX) には数字が表示されません。
4	メカエラー (XXXXXX) です。 用紙を再装着してください。		
5	メカエラー (XXXXXX) です。 プリンタの電源を入れ直してください。		
6	プリンティングユニットが開いています。		
7	印刷中にプリンティングユニットが開きました。		
8	用紙とインクリボンの組み合わせが違います。		
9	インクリボンがセットされていません。		
10	インクリボンの残量がありません。		
11	用紙がありません。		
12	使用できないインクリボンを検出しました。		
13	印刷中にプリンタの電源が切られました。 プリンタの電源を入れてください。		
14	紙づまり (XXXXXX) です。 用紙を再装着してください。		
15	プリンタドライバで設定した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。		
16	インクリボンが終了しました。 インクリボンを交換してください。		
17	用紙が終了しました。		
18	マージンカットボックスが装着されていません。		
19	インクリボンエラーです。(XXXXXX) 用紙を再装着してください。		
20	インクリボンエラーです。(XXXXXX) 用紙とインクリボンを再装着してください。		

- \* パソコン上にエラーが表示されず、プリンタからの印刷も行われない場合は、プリンタの前面インジケータの表示を確認してください。  
プリンタにエラーが発生している場合は、エラーを解除すると自動的に印刷処理を再開します。  
プリンタの前面インジケータの表示については、プリンタの詳細マニュアルを参照してください。
- \* 以下のオペレーティングシステムや設定以外でプリンタをご使用の場合は、エラー表示を行わない場合があります。

インターフェース	オペレーティングシステム	設定
USB	Windows® XP	「双方向サポートを有効にする」に設定されている。
	Windows Vista®	
	Windows® 7	

- \* Windows XP/Vista/7 では、プリンタの電源が入っていない I/F ケーブルが接続されていない場合は、ジョブは削除されません。プリンタの電源を入れる I/F ケーブルを接続することにより、再度データが転送されます。

## 7. 注意事項、その他

---

### 7.1 注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保  
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンタと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはウィンドウズシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンタ操作  
プリンタ操作については、本体取扱説明書を参照してください。  
印画データ転送中および印画実行中にプリンタの電源を切らないでください。  
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。  
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) 色調整の適用範囲について  
色調整は背景を含む印画範囲全体に適用されます。
- 4) 「プリンタに直接印刷データを送る」の設定について  
プリンタに直接印刷データを送る設定を選択した場合、一部のアプリケーションでオブジェクトが正しく印画されない場合があります。この場合は、「印刷ジョブをスプールし、プログラムの処理を高速に行う」を選択して印刷を行ってください。  
プリンタに直接印刷データを送る設定  
FUJIFILM ASK-300：プリンタプロパティシート「詳細設定」ページ内
- 5) ホストコンピュータとプリンタの接続について  
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。  
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、1分以上の間隔を空けてから、接続を行ってください。  
間隔を空けずにケーブルを接続するとプリンタドライバが正常に動作しなくなる場合があります。
- 6) USB 接続するためのパソコン条件  
Windows XP/Windows Vista/Windows 7 プレインストールタイプのパソコン、パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。  
ASK-300 は USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。  
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、ASK-300 は USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。  
ASK-300 を USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。
- 7) USB ケーブルの接続  
プリンタドライバのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。

- 8) 印刷ジョブ  
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンタが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 9) 印刷部数  
一部のアプリケーションでは、プリンタドライバで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。
- 10) 残量表示  
用紙タブ内の残量は、用紙タブが表示された時にプリンタから情報を読み込み、インクリボン残量をバー表示します。印刷中の場合は、正しい情報が取得できない場合があります。
- 11) 接続先を変更した場合  
プリンタドライバのインストール後に、USB ポートを変更すると、新しいハードウェアの追加ウィザードが表示され、プリンタドライバのインストールが実行されます。
- 12) 印刷中のエラー  
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンタの前面インジケータの表示を確認し処置を行うと、印刷処理を再開します。プリンタの前面インジケータの表示と処置については、プリンタの詳細マニュアルを参照してください。
- 13) カラーマッチングの設定  
プリンタドライバでカラーマッチングを ON に設定した場合でも、アプリケーションによってはカラーマッチング処理が有効とならないものもあります。  
また、アプリケーションによってはカラーマッチングを OFF に設定しても、カラーマッチングが有効となるものもあります。
- 14) 印刷実行時、“パラメータの値は無効です。”と表示された場合は、以下のような操作を行ってください。
  - a) システムプロパティのハードウェアタブより、デバイスマネージャを選択します。
  - b) ハードウェアの変更スキャンを実行します。
- 15) Windows Vista ご使用時は、スプーラ内に印刷ジョブを保持した状態でコンピュータの再起動やサスペンド状態からの復帰を行った場合、印刷が正常に行えない場合があります。スプーラダイアログを開き、ジョブを削除した後、再度印刷を行ってください。
- 16) Windows 7 をご使用時は、プリンタドライバをインストールしてから、プリンタを接続してください。
- 17) プリンタがスタンバイ状態の場合は、プリンタドライバのインストールが正しく行えないことがあります。通常状態でインストールを行ってください。プリンタの状態はプリンタの前面インジケータの表示で確認してください。表示についてはプリンタの詳細マニュアルを参照してください。
- 18) 用紙設定ダイアログで部数の設定は 1 枚から 450 枚までできますが、用紙サイズによって 1 ロールあたりの最大プリント枚数は異なります。

- 19) 用紙サイズで KG 判× 2 (152 × 102mm×2) を設定された場合  
印刷するページ数や部数が奇数の場合、最後の 1 ページ (KG) は余白ページが出力されます。  
アプリケーションによっては、1 ページ毎に余白ページが設定される場合があります。
- 20) プリンタドライバのアンインストールと再インストール  
Windows Vista、または Windows 7 の場合は、プリンタが通常使うプリンタに設定されていないことを確認して、プリンタドライバのアンインストールを行ってください。  
また、Windows Vista、または Windows 7 の場合、アンインストール後に再度プリンタドライバをインストールするときは、インストールの完了後に再度コンピュータを再起動してください。
- 21) プリント仕上げをマットに設定した場合  
マットの設定は、それに対応した新バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。  
対応していないバージョンのプリンターではマット仕上げなしで印刷されます。
- 22) 印画速度をウルトラファインに設定した場合  
ウルトラファインの設定は、それに対応した新バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。  
対応していないバージョンのプリンターではファインの印画速度で印刷されます。

## 7.2 お客様の目的に合った使用法

### 7.2.1 プリント画の色調整をしたい場合

(以下の設定を行ってもモニター表示画像には反映されません。)

- 1) プリント画全体の濃度を濃く (暗く) したい場合  
色調整ダイアログの "Brightness" の値を小さくします。
- 2) プリント画のピントが甘い (コントラストが弱い) 場合  
色調整ダイアログの "Contrast" の値を大きくします。  
画像のコントラストが強くなります。
- 3) プリント画の色目を変えたい場合  
色調整ダイアログの "Brightness" の値を変更します。  
赤みをつける：色調整ダイアログの "R" の値を大きくします  
緑みをつける：色調整ダイアログの "G" の値を大きくします  
青みをつける：色調整ダイアログの "B" の値を大きくします
- 4) プリント画の色調整を詳細に行う場合  
詳細設定ダイアログのグラフをマウスで動かし、画像全体の濃度を任意の  $\gamma$  曲線に調整することができます。  
入力値に対して、出力値を小さくすると濃度が高く (暗く)、大きくすると濃度が低く (明るく) となります。

## 7.2.2 低階調部のグレーバランスを調整したい場合

オプションタブ内にある「発色補正」を使用します。

Yellow の色味をとる : “B” の値を大きくします

Magenta の色味をとる : “G” の値を大きくします

Cyan の色味をとる : “R” の値を大きくします

赤みをとる : “R” の値を小さくします

緑みをとる : “G” の値を小さくします

青みをとる : “B” の値を小さくします

## 7.3 禁止事項について

本ドライバに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

## 7.4 免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害(逸失利益、特別な事情から生じる損害等)が発生しても、一切責任を負わないものとします。

**FUJIFILM**

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

イメージング事業部

012DC2071B 13.02-FP